

〔平成25年度 伊勢市水道事業会計決算の概要〕

本年度の水道事業は、給水の安定及び有収率の向上を図り、効率的な維持管理を行うため、老朽配水本管の更新や増口径管への布設替工事のほか、配水本管の未整備地区への新規布設工事、下水道工事などに伴う配水本管布設替工事等を実施しました。また、主要施設の耐震化を図るため、引き続き宮川水管橋の耐震補強工事を実施するとともに、楠部配水池を耐震性配水池に更新しました。

1. 経営成績 (単位：千円)

収益的収入	2,656,515
収益的支出	2,267,494
当年度純利益	389,021
前年度繰越利益剰余金	0
当年度未処分利益剰余金	389,021

※ 議会の議決により、資本剰余金を取崩して除却損の補填を行った額 24,732 千円と合わせて当年度未処分利益剰余金は、資本的支出の財源として減債積立金に 20,000 千円、建設改良積立金に 393,753 千円積立しました。

2. 財政状態 (単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
資 産	25,773,946	負 債	893,288
固定資産	21,883,402	固定負債	559,248
流動資産	3,890,544	流動負債	334,040
		資 本 金	14,073,221
		自己資本金	8,503,111
		借入資本金	5,570,110
		剰 余 金	10,807,437
		資本剰余金	10,418,416
		利益剰余金	389,021
合 計	25,773,946	合 計	25,773,946

3. 業務量の概要

項 目		平成 25 年度	平成 24 年度	比 較	
				増・(△)減	比 率
上水道	給水戸数 戸	55,599	55,132	467	100.8%
	給水人口 人	130,412	131,164	△752	99.4%
	配水量 A m ³ /年	17,467,792	17,363,139	104,653	100.6%
	有収水量 B m ³ /年	15,399,989	15,310,372	89,617	100.6%
	有収率 B/A %	88.2	88.2	0	—
簡易水道	給水戸数 戸	59	60	△1	98.3%
	給水人口 人	89	94	△5	94.7%
	配水量 C m ³ /年	10,318	10,735	△417	96.1%
	有収水量 D m ³ /年	7,212	7,487	△275	96.3%
	有収率 D/C %	69.9	69.7	0.2	—
計	給水戸数 戸	55,658	55,192	466	100.8%
	給水人口 人	130,501	131,258	△757	99.4%
	配水量 E m ³ /年	17,478,110	17,373,874	104,236	100.6%
	有収水量 F m ³ /年	15,407,201	15,317,859	89,342	100.6%
	有収率 F/E %	88.2	88.2	0	—

4. 水道事業基本計画目標値の結果

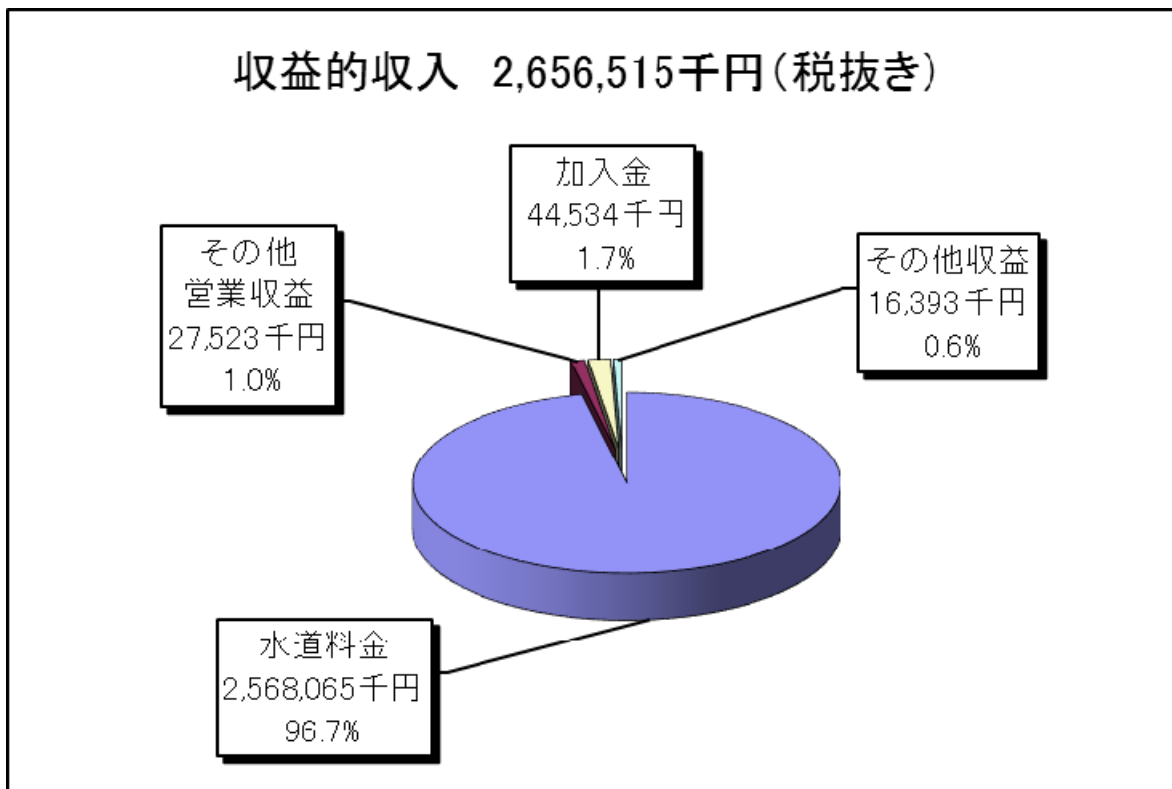
指 標 名	H25 実績	H24 実績	比 較		H25 目標	望ましい 方向
			増・(△)減	比 率		
水質検査箇所密度 箇所/100k m ²	9.8	9.8	0	100.0%	9.8	↑
塩素臭から見たおいしい水達成率 %	100	100	0	—	持続	↑
配水池耐震施設率 %	77.4	71.7	5.7	—	86.3	↑
管路の耐震化率 %	12.4	11.9	0.5	—	10.6	↑
管路の更新率 %	0.85	1.31	△0.46	—	2.00	↑
車載用の給水タンク保有度 m ³ /1000人	0.096	0.103	△0.007	93.2%	0.090	↑
有収率 %	88.2	88.2	0	—	88.0	↑
配水量 1 m ³ 当たり電力消費量 kwh/m ³	0.33	0.32	0.01	103.1%	0.30	↓

[水道事業の収支]

1. 収益的収支

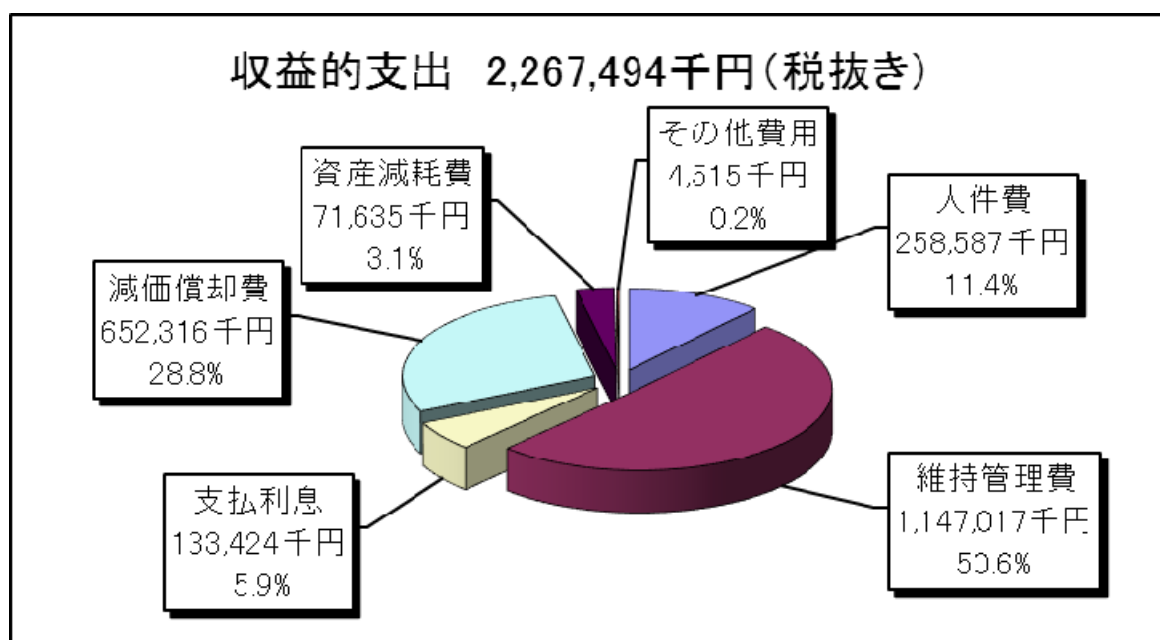
①収益的収入

原水の取水や配水に係る施設の維持管理費等水道事業の経営に必要な経費〔収益的支出〕の財源。利用者に負担いただく水道料金や加入金等で構成しています。



②収益的支出

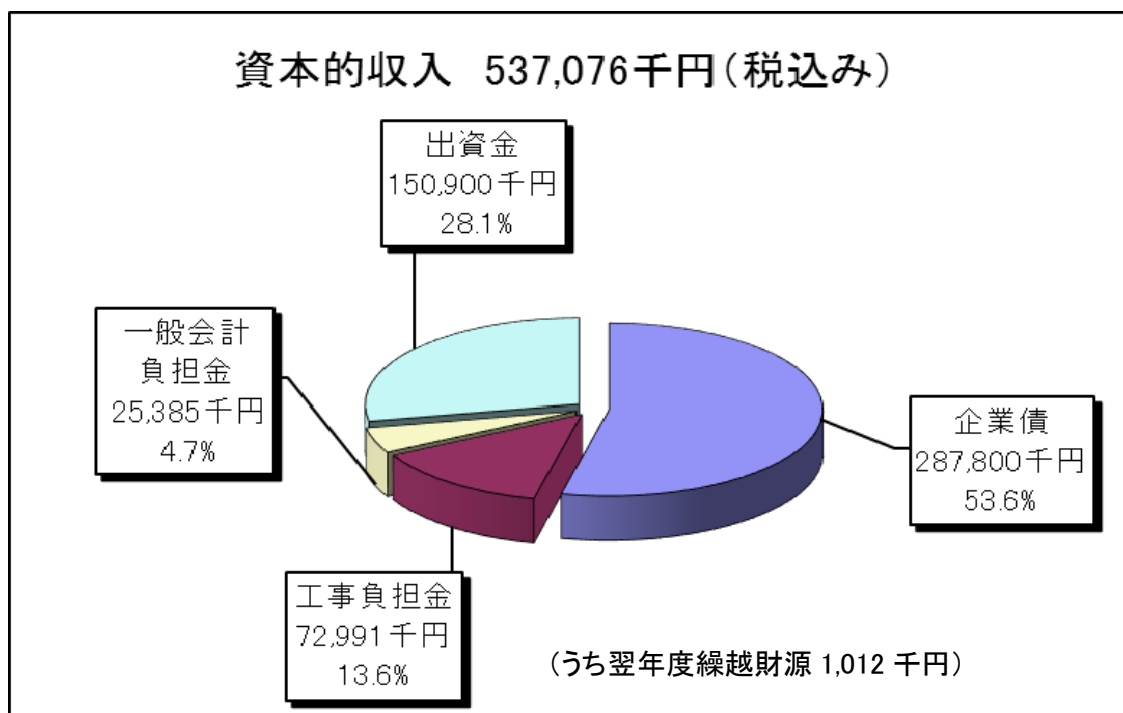
水道料金、加入金等〔収益的収入〕を財源として、水道事業を運営していくために必要な維持的経費。原水の取水や配水に係る施設の維持管理費、人件費、施設の建設等に要した借入金の支払利息、減価償却費等で構成しています。



2. 資本的収支

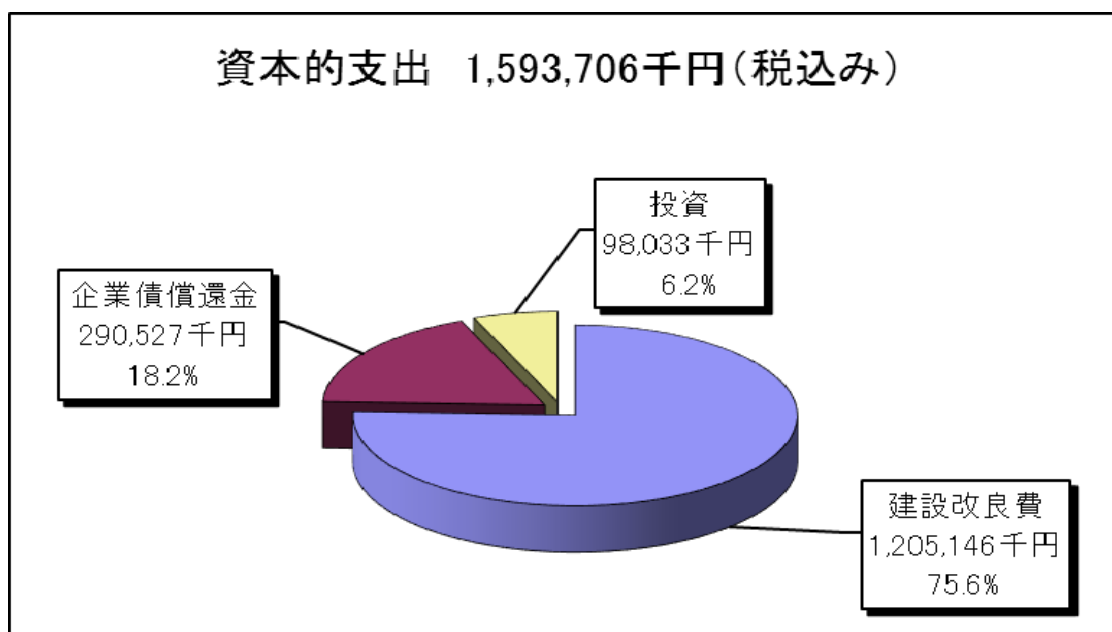
①資本的収入

施設の建設改良及び建設改良にかかる企業債償還金[資本的支出]の財源。企業債、工事負担金、一般会計負担金及び出資金(一般会計)等で構成しています。



②資本的支出

企業債や工事負担金等(資本的収入)を財源として、将来の経営活動に備えて行う施設・設備の建設改良や企業債の償還等にかかる事業費。建設改良費、企業債償還金(借入金の返済)、投資で構成しています。



※資本的収入額(翌年度繰越財源 1,012 千円を除く。)が資本的支出額に不足する額 1,057,642 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 52,014 千円、繰越工事資金 1,846 千円、減債積立金 18,000 千円、建設改良積立金 338,912 千円、過年度分損益勘定留保資金 646,870 千円で補填しました。